

CSRマネジメント

九州電力グループのCSRへの取組みを掲載したCSR報告書をコミュニケーションツールとして、お客さまをはじめとする様々なステークホルダーの皆さまの「声」をお聴かせいただき、その声を経営や業務運営に的確に反映させるCSRマネジメントサイクルを構築しています。

CSR推進会議

CSRマネジメントの推進体制として、CSR担当役員を任命するとともに、社長を委員長とするCSR推進会議を設置し、CSR行動計画の策定やCSR報告書に関する審議などを行い、CSRへの取組みの更なる充実を図っています。

CSR推進会議の概要 (2010年5月末現在)

〔役割〕CSR活動全般の方針・計画、報告書等の審議
 〔構成〕委員長：社長
 副委員長：CSR担当役員(副社長)
 委員：副社長、取締役、関係執行役員
 及び委員長が指名する関係室部長
 オブザーバー：常任監査役、監査役
 〔開催〕原則として年2回(10月、3月)

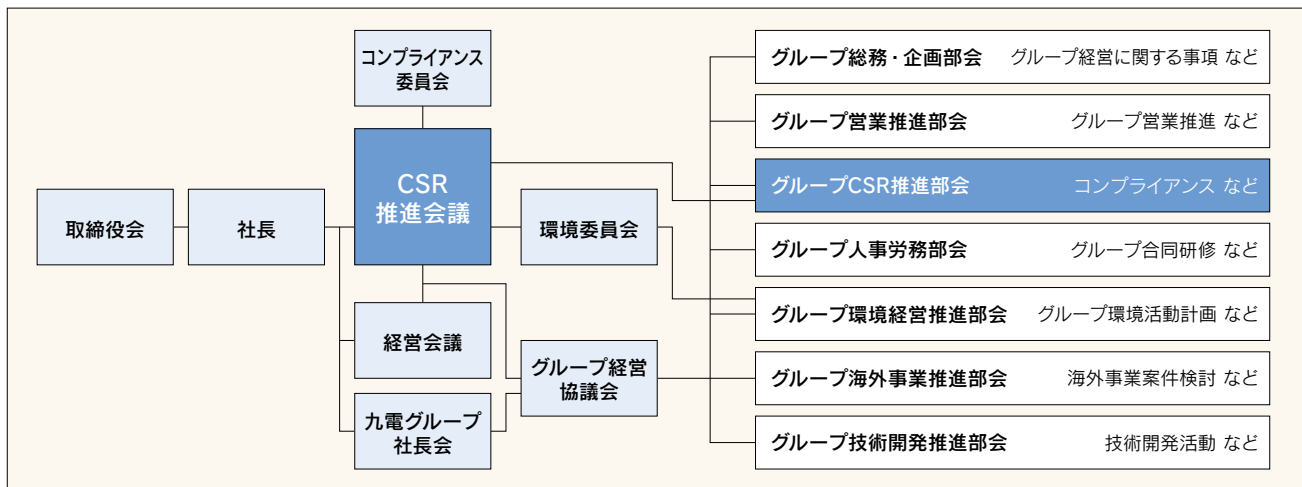
グループCSR推進部会

九州電力グループ全体でのCSRへの取組推進のため、グループCSR推進部会を設置し、行動計画の周知やそれに基づくPDCAの確実な実施を図っています。

グループCSR推進部会の概要 (2010年5月末現在)

〔役割〕・グループ本社としての九州電力のCSRに関する方針、計画等の周知
 ・九州電力グループCSR行動計画の策定
 〔構成〕部会長：九州電力(株)総務部長
 構成会社：46社
 〔開催〕原則として年2回(4月、10月)

▼ CSR推進体制



TOPICS

グループCSR推進部会

九州電力グループでは、グループ全体でのCSRの推進を目的として、年2回、グループCSR推進部会を開催し、コンプライアンス経営を中心としたCSRの推進についての行動計画の策定や、取組みについての各種情報提供などを行っています。

2010年4月に開催した推進部会では、2010年度九州電力グループCSR行動計画について周知したほか、グループ全体での共有認識を深めるため、意見交換会を実施しました。意見交換会では、各社から事前に提出された「自社でCSRを推進するにあたっての課題」や「他社の取組みで知りたいこと」などをテーマに情報の共有化や相互助言を行うなど、積極的な議論が行われました。

今後とも、この推進部会の活性化により各社の意識を高め、グループ全体でのCSR推進の更なる充実を図りたいと考えています。



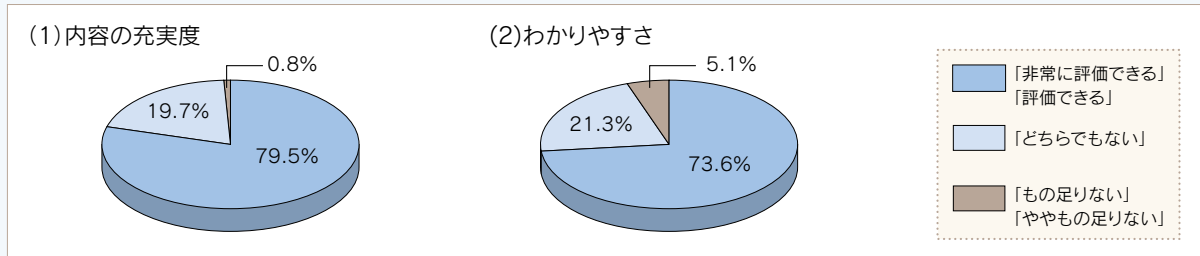
グループCSR推進部会での意見交換の様子

CSR 報告書2009アンケート結果

■ アンケート概要

● 対象期間：2009年6月25日(木)～2010年5月31日(月) ● 件数：712件

1 報告書に対する評価



2 取組内容に関する評価・ご意見

取組項目	評価(%)				主なご意見・ご要望
	20	40	60	80	
コンプライアンス経営の推進		83.3		15.0	・現場・グループ会社まで一体となってコンプライアンスの徹底に取り組んでほしい。
情報公開の一層の推進		81.4		15.9	・原子力等に関する情報の開示は徹底して求められる。 ・原子力やプルサーマルの必要性や安全性などは、一般には難しく感じるため、分かりやすく説明する機会を増やしてほしい。
環境経営の推進		84.5		13.9	・再生可能エネルギー・新エネルギーの開発・普及に努めてほしい。 ・省エネルギーに関する情報発信や環境保全に関するイベントなどによる消費者への啓発活動をはじめ、省エネルギーへの取組みを推進してほしい。
人権の尊重と働きやすい労働環境の整備		78.6		19.1	・CS(Customers Satisfaction)の向上など、人材育成が今後の課題だと思う。 ・ダイバーシティやワーク・ライフ・バランスを着実に推進してほしい。
安全第一主義の徹底		82.8		14.3	・原子力発電の安全確保は最大の課題であり、厳重すぎるくらい安全性が求められる。 ・電力の安全な供給に今後とも取り組んでほしい。
地域・社会との共生		86.1		11.3	・各種イベントの開催や地域との協働、一住民として社員の地域活動への参加促進など、身近に感じられる活動を充実させてほしい。 ・次世代層育成支援への取組みを充実させてほしい。
総合評価		89.7		8.7	

「非常に評価できる」、「評価できる」の合計
 「どちらともいえない」
 「ややもの足りない」、「取組みができていない」の合計

3 関心を持っていた項目

Close up 掲載記事のうち、特に関心を持った内容(再掲、複数選択可)

① Close up 1 (将来を見すえた電力の安定供給と地球環境問題への対応)	389件
再生可能エネルギーの導入・拡大 : 209	エネルギーに関する長期的見通し : 201
原子力発電の推進 : 151	火力発電の効率化 : 59
② 地域・社会との共生	284件
③ Close up 2 (お客さまになるほどと実感していただくために)	281件
省エネ快適ライフのご提案 : 202	ありがとうございますキャンペーン : 93
お客さまとの双方向コミュニケーション : 82	法人お客さまへの最適サービス提案 : 14
④ 原子力発電の安全確保	258件
⑤ 商品・サービスの安全に向けた取組み	172件
⑥ 経営理念(「九州電力の思い」「長期経営ビジョンの策定」など)	148件

貴重なご意見・ご要望をお寄せいただき、ありがとうございました。
 今回も、巻末にアンケートを添付しておりますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



2010年度九州電力グループCSR行動計画

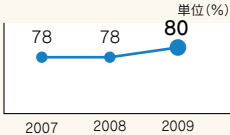
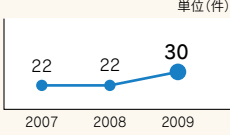
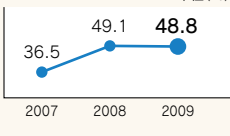
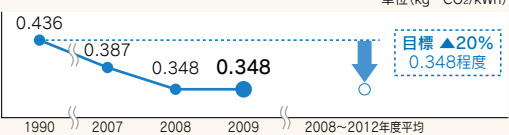
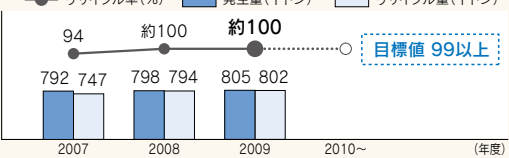
2009年度のCSR行動計画の実施状況について、自己評価やCSR報告書アンケート、ステークホルダー満足度調査等をはじめとする社外の評価を踏まえ、2010年度のCSR行動計画を策定しました。

項 目	2009年度の主な活動実績	
コンプライアンス 経営の推進	①コンプライアンス意識の向上	<ul style="list-style-type: none"> ○コンプライアンス委員会を中心としたコンプライアンスの徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・コンプライアンス委員会、グループCSR推進部会の開催 ・コンプライアンス推進部署の明確化など ○教育・研修等を通じたコンプライアンス意識の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・九州電力グループ大での教育・研修等の実施など
	②公正な事業活動の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ○法的リスク管理機能の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・重要文書等の事前法務審査の継続実施、グループ会社対象の法務セミナーの開催など ○不祥事再発防止策の定着化 <ul style="list-style-type: none"> ・発電設備に係る点検結果・公正取引委員会排除命令を踏まえた再発防止策の実施 ・広告作成上の留意事項等を解説した「広告表示に関するマニュアル」の改定及び業務標準化 ○情報セキュリティ・個人情報保護管理の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・情報セキュリティ推進委員会、責任者会議等の開催 ・入退管理強化のためのセキュリティーゲート等の設置 ・委託先における個人情報取扱状況の調査・指導など
経営の 透明性確保に 向けた 情報公開の 一層の推進	①迅速・的確な情報公開に向けた 広報対応の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○公表しないとお客様や社会にとって不利益となる情報(マイナス情報)を含めた情報公開の一層の推進 ○緊急時における広報対応の更なる充実
	②原子力関係情報の適宜・ 適切な発信	<ul style="list-style-type: none"> ○情報公開とコミュニケーション活動 <ul style="list-style-type: none"> ・自治体への原子力トピックスの説明など積極的な情報公開 ○原子力PAの強力な推進 <ul style="list-style-type: none"> ・川内原子力3号機増設に向けた広報活動の強化 ・プルサーマルの安全性理解促進 ・中長期視点での原子力・新エネ・省エネ一体となったエネルギー広報活動の強化
	③株主・投資家ニーズを踏まえた IR活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○積極的で分かりやすい情報開示の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・経営概況説明会、経営層による投資家訪問の実施など
環境経営の推進	①地球環境問題への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ○電気の供給面・使用面の両面からの温室効果ガス排出抑制 <ul style="list-style-type: none"> 【供給面】川内原子力3号機増設に向けた環境アセスメントの着実な実施、メガソーラー大牟田発電所建設工事開始など 【使用面】パンフレットやテレビCMなどによるお客様への省エネ情報の提供、電気自動車への計画的切替など
	②循環型社会形成への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ○廃棄物のゼロエミッション活動の展開 <ul style="list-style-type: none"> ・産業廃棄物共同回収の着実な実施など ○グリーン調達の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・汎用品の「環境配慮製品の調達率100%」に向けた取組みの実施など
	③地域環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> ○PCB・石綿の安全かつ適切な管理・処理の推進 ○環境負荷低減に資する研究・開発 <ul style="list-style-type: none"> ・「離島マイクログリッドシステム」の開発・導入に向けた研究の実施など



※コンプライアンス意識調査、お客さま満足度調査の評価方法

「1. そう思う」～「5. そう思わない」の5段階評価のうち「1. そう思う」「2. まあそう思う」と回答した人の比率を点数化

主な指標／定量目標等	2010年度の実績
<p>コンプライアンス意識調査結果※</p> <p>・2009年度：80点(100点満点)</p>  <p>単位(%)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○コンプライアンス委員会を中心としたコンプライアンスの徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・コンプライアンス委員会、グループCSR推進部会の開催など ○教育・研修等を通じたコンプライアンス意識の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・九州電力グループ大での教育・研修等の実施など
<p>個人情報流出事故件数</p> <p>・2009年度：30件</p>  <p>単位(件)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○法的リスク管理機能の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・重要文書等の事前法務審査の充実、グループ会社対象の法務セミナーの開催など ○不祥事再発防止策の定着化 <ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット・広告類審査の継続実施 ○情報セキュリティ・個人情報保護管理の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・情報セキュリティ推進委員会、責任者会議の実施などによるマネジメントサイクルの着実な実施 ・委託先における個人情報取扱状況の調査・指導など
<p>[お客さま満足度調査結果](グループ会社除く)※</p> <p>情報公開</p> <p>2009年度：48.8%</p>  <p>単位(%)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○お客さまや社会の安心感・信頼感につながる情報公開の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・情報公開責任者連絡会議、グループ広報担当者連絡会議等を通じた現業機関やグループ会社等への継続的な理解促進、意識啓発など ○情報公開とコミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> ・地域の皆さまの立場に立った積極的な情報公開や原子力広報の着実な展開など ○原子力開発への理解促進 <ul style="list-style-type: none"> ・原子力や再生可能エネルギー、省エネルギーに取り組む当社の姿勢を訴求する新聞広告、テレビ・ラジオCM等の出稿など ○積極的で分かりやすい情報開示の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・経営概況説明会、経営層による投資家訪問の実施など
<p>販売電力量あたりのCO₂排出量(CO₂排出クレジット反映後)</p> <p>単位(kg-CO₂/kWh)</p>  <p>1990 2007 2008 2009 2008～2012年度平均</p> <p>産業廃棄物の発生量とリサイクル率</p> <p>● リサイクル率(%) ■ 発生量(千トン) □ リサイクル量(千トン)</p>  <p>2007 2008 2009 2010～ (年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○電気の供給面・使用面の両面からの温室効果ガス排出抑制 <ul style="list-style-type: none"> 【供給面】原子力の推進、再生可能エネルギーの積極的な開発・導入など 【使用面】お客さまの省エネサポート、事務所における省エネ・省資源活動の一層の推進など ○廃棄物のゼロエミッション活動の展開 <ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物の3Rの確実な実施など ○グリーン調達への推進 <ul style="list-style-type: none"> ・お取引先とも協働したグリーン調達の推進など ○環境アセスメントの計画的な実施 ○PCB・石綿の安全かつ適切な管理・処理の推進 ○環境負荷低減に資する研究・開発 <ul style="list-style-type: none"> ・「離島マイクログリッドシステム」の実証研究の実施など



項 目		2009年度の主な活動実績
環境経営の推進	④社会との協調	<ul style="list-style-type: none"> ○環境コミュニケーションの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・環境月間行事等を通じた、当社のエネルギー・環境問題への取り組みの紹介など ○「九州ふるさとの森づくり」の展開(53か所、10万本) <ul style="list-style-type: none"> ・その土地本来の樹種による森づくりの推進など ○次世代層を中心としたエネルギー・環境教育の展開 <ul style="list-style-type: none"> ・エコ・マザー活動の実施(297回、21,367名参加)など
	⑤環境管理の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○環境マネジメントシステム(EMS)の的確な運用による環境活動の更なる定着化 <ul style="list-style-type: none"> ・事業所要請とEMSの運用実態に対応した支援・指導 ○環境会計の活用による環境管理レベルの向上 ○九州電力グループ一体となった環境経営の推進
人権の尊重と働きやすい労働環境の整備	①人権の尊重	<ul style="list-style-type: none"> ○人権尊重意識の啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・人権・同和問題に関する九州電力グループ大での教育・研修の推進など
	②ワーク・ライフ・バランスの推進、多様な人材の活躍環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○多様な働き方を可能にする勤務制度の構築 <ul style="list-style-type: none"> ・子育てや介護などにより柔軟に対応するための制度の充実策検討 ○仕事の効率性向上に向けた意識風土改革 <ul style="list-style-type: none"> ・仕事のし方、させ方の見直しなど時間当たりの労働生産性向上に向けた取り組み ○女性の活躍推進に向けた意識風土改革、風土の醸成、キャリア形成支援 <ul style="list-style-type: none"> ・各種セミナーや対話活動など女性の活躍推進に向けた意識改革・風土改革の継続的な取り組み ○高齢者・障がい者の雇用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・シニア社員の活躍領域拡大の実施 など
	③従業員の意欲・能力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ○これからの社員に必要な意識・能力の明確化 ○これからの社員に必要な意識・能力を基軸とした一貫性のある総合的な人事労務制度の再構築
安全第一主義の徹底	①設備の安全確保	<ul style="list-style-type: none"> ○原子力発電の安全確保への取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・予防保全対策・高経年化対策の徹底、品質保証活動の充実など ○電気工作物の保安確保への取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・電気工作物の工事、維持及び運用に関する保安の継続的確保など
	②作業安全の徹底と心身の健康確保	<ul style="list-style-type: none"> ○作業安全の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・災害の未然防止に向けた取り組みの推進 ・委託・請負先災害防止の徹底 など ○心身両面にわたる健康管理諸施策の充実・強化 <ul style="list-style-type: none"> ・新型インフルエンザ感染予防・拡大防止対策の実施など
	③商品・サービスの安全性向上、電気安全に対する知識普及	<ul style="list-style-type: none"> ○公衆災害の未然防止 <ul style="list-style-type: none"> ・公衆感電災害防止に向けたPR活動及び設備等点検の強化など
地域・社会との共生	①地域・社会の一員としての能動的な共生活動の展開	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の声を反映した共生活動の展開 <ul style="list-style-type: none"> ・次世代層支援プロジェクト「九電みらいの学校」の新規展開など ○従業員が行う共生活動への支援 ○事業活動を通じた地域・社会の持続的発展への貢献 <ul style="list-style-type: none"> ・小水力に関する自治体支援活動の実施

主な指標／定量目標等	2010年度の主な行動計画
<p>九州ふるさとの森づくり植樹実績(累計)</p> <p>エコ・マザー活動実績(参加者数)</p>	<p>○環境コミュニケーションの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> お客さまのエネルギー・環境問題に対する理解促進への貢献など 「九州ふるさとの森づくり」の展開 生物多様性の保全等を踏まえたその土地本来の樹種による植樹の推進など <p>○次世代層を中心としたエネルギー・環境教育の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治体や教育機関等と連携した次世代層へのエネルギー・環境教育の推進など <p>○環境マネジメントシステム(EMS)の的確な運用による環境活動の更なる定着化</p> <p>○環境会計の活用による環境管理レベルの向上</p> <p>○九州電力グループ一体となった環境経営の推進</p>
<p>女性社員の育児休暇取得率(グループ会社除く)</p> <p>男性社員の配偶者が出産する際の休暇取得率(グループ会社除く)</p>	<p>○人権尊重意識の啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> 人権・同和問題に関する九州電力グループ大での教育・研修の推進など <p>○多様な働き方を可能にする勤務制度の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> 時間や場所に捉われない勤務制度の検討など <p>○仕事の効率性向上に向けた意識風土改革</p> <ul style="list-style-type: none"> 働き方改革による社員の意識改革や労働時間縮減への取組み強化など <p>○女性の活躍推進に向けた意識風土改革、風土の醸成、キャリア形成支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 能力発揮機会の拡大を通じた女性のキャリア形成支援への取組みなど <p>○高齢者の雇用環境の充実及び障がい者の雇用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> シニア社員の更なる充実策(活躍領域拡大等)の検討など
<p>原子力発電所周辺の放射線量評価値</p> <p>公衆感電事故件数</p>	<p>○原子力発電の安全確保への取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 予防保全対策・高経年化対策の徹底、品質保証活動の充実など <p>○電気工作物の保安確保への取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 保安規程の定期的な点検及び改善 22万V新小倉線事故を踏まえた再発防止策の徹底など <p>○作業安全の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全推進・管理の徹底に向けた組織体制の構築 川内原子力1号機の人身事故を踏まえた再発防止対策の徹底など <p>○心身両面にわたる健康管理諸施策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> メンタル疾患の未然防止に向けた職場のストレスマネジメントの推進など
<p>[お客さま満足度調査結果](グループ会社除く)*</p> <p>地域経済・文化への貢献</p> <p>地域活動への協力</p>	<p>○中期取組方針に則った取組みの展開</p> <ul style="list-style-type: none"> 「取組みの重点テーマや取組方策」等を設定するための部門横断的な中期取組方針の策定 「九電みらいの学校」の充実による次世代層支援の強化など <p>○従業員が行う共生活動への支援</p> <p>○事業活動を通じた地域・社会の持続的発展への貢献</p>

